

コンピュータリテラシレポート # 14

1920031、山川 竜太郎

2019/07/26

1 テーマ

著作権に配慮した形で、極力版權物のパロディは無くして、独断と偏見でアメリカンヒーロー風にクラス、及び教師の紹介をする。脚色も十分に取り入れている。

- 1920031 山川 竜太郎
- 1920003 伊東 隼人
- 1920005 院田 忠雅
- 1920033 渡辺 潔

作成したページの URL

<http://www.edu.cc.uec.ac.jp/y1920031/index.html>

2 グループ作業の内容

2.1 役割分担

- Web 制作全体統括：山川
- キャラクターデザイン：院田
- 画像の加工：院田、伊東
- 画面遷移案作成：伊東、渡邊
- CSS 設計：山川
- コーディング：山川、伊東、渡邊、（院田）
- ファイル管理：山川

2.2 ファイル構成

- トップページ (index.html)
- 各ヒーローのページ (8 つ)
- ヒーローのデザイナー紹介のページ
- 各種画像

これらを同一階層にて保存した。理由は2つある。

- 今回はファイル数が多くないため、階層化する必要が薄い。
- 複数人で作業する関係上、PC に不慣れなものがいる。どこに何のファイルがあるか指示すればよいのだが、指示する時間を考えて指示待ち時間が発生するのは避けたいため、すべてのファイルを同一階層で管理して思考の齟齬をなくすようにする。

2.3 制作にあたり (議論の前提)

以下のようなことを議論して、制作に取り掛かった。

- 最終的な目標は全員が及第点をもらえるレポートを作成することである。レポートの提出週はテストがいくつかあり、なおかつ全員が社会人のため、この課題に割り当てられる時間は一人当たり 4 時間までが限度だと判断した。そこで、チーム全員で、このレポートが提出できる最低ラインのものを作成するという目標を共有することから始めた。
- チーム全員で相談して決めたことは、画面遷移図である。最初は複数の階層にしようとしたが、時間リソースがないため、一つの親のページに他のコンテンツが従属する形に決定した。
- 私が一番 HTML と CSS の理解が深いと判断した。そこで私一人で、トップページと各ヒーローのテンプレートをつくり、そこに画像データや説明文を当てはめてもらうことにした。CSS の設計に多くの時間をかける。
- サイトとしては、モダンなデザインにしたかったため、また時間節約のため Bootstrap4 を使用することにした。
- ファイルのやり取りについては、私の~/public_html/のファイルを共通で編集してもらうことにした。万が一に削除してしまうなどのリスクに備えるために、私が GitHub に常にファイルのバックアップを取っておくことにした。

- 左にサイドバーを設置して、どのページからもすべてのページに遷移できるようにした。
- スマートフォンからのアクセスは学内ネットにページを設置する関係上、一切考えなかった。

3 自分が担当したページの報告

3.1 実際に作成したページ

3.1.1 ホームのページ



3.1.2 各ヒーローのページ



他の各ヒーローは共通のレイアウトなので省略する。

3.1.3 ヒーローのデザイナーのページ



4 考察

ファイル構造だが、普通なら複数階層にすべきだが、今回はグループワークであり作業を他人に割り振る必要がある。そのため、どこがどのディレクトリにあるのかお互いに連絡する必要があるのだが、それを省くために、すべてのファイルを同一に設置した。結果として、これのおかげで、ひな型のテンプレートを先に用意すれば特に何も言わなくても画像ファイルの用意や新しいファイルが作成されており戦略的には正解と判断できる。

今回は作業スピードを考慮して、私がトップページと各ヒーローページのテンプレートを作成して、内容を他のメンバーが入れ込む形にした。<h2>などの見出しタグさえ用意しておけば、各自適当なタグで説明文を書いてくれると予想していたが、<h2>タグに説明文を書いてしまったため、見出しと説明文でタグを分けられていなかった。のちに意図を理解してくれたメンバーが説明文を<p>タグなどの他のタグに切り出してくれて、タグの切り分けができた。今後チームでホームページを作成するときは、意図が伝わるように空のタグを用意しておいたほうが良い。

今回 Bootstrap4 を導入したが、フォントのサイズや色で余計にもめることがなく結果的に時間の節約は果たせた。CSS は最低限のみ書くようにした。CSS は、どこの部分の CSS かわかるように「サイドバー」「フッター」などのコメントを入れて、ファイルの中身を参照しただけで、どこの部分の CSS か理解できるように工夫した。結果として、この CSS はどこの CSS かということを聞かれることは1回もなかった。

画像についてだが、トップページのトップ画像だが、width や height をもと画像のまま出力すると全体のレイアウトが崩れてしまうので多少の画像比率の崩れを無視して縮小することになった。これにより画像によるページの崩れを防止した。

5 参考文献

Bootstrap4 のサンプルサイト、これの「ダッシュボード」をカスタマイズして、作成した。

<https://cccabinet.jpn.org/bootstrap4/example>

テーブルの使用方法

<https://www.kanzaki.com/docs/html/htminfo16.html>

6 アンケート

6.1 Q1：Webサイトをグループで協力して製作してみて、どのようなことが分かりましたか。

グループワークなので、お互いに役割を決めて協力してやることが大事だと思いました。

6.2 Q2：今回のようなレポートは何がよかったですか。何が大変でしたか。

チームで協力するということは、他の人に何をどのようにしてほしいのか伝えなくてはならないため、齟齬の内容に伝えるのは大変でした。

6.3 Q3：リフレクション (今回の課題で分かったこと)・感想・要望をどうぞ。

ホームページを作成するのは、やはり結構大変だと思いました。だからホームページ作成サービスなどが存在するのかなと思いました。